

公 示

群馬大学医学部附属病院長選考規程に基づき、次期病院長を決定したので、同規程第9条の規定により下記のとおり公示する。

記

1 次期病院長氏名

齋藤 繁（群馬大学理事（病院担当）
群馬大学医学部附属病院長
群馬大学学術研究院教授（大学院医学系研究科主担当））

2 着任予定年月日

令和5年4月1日（任期2年）

3 選考した理由及び選考の過程

【選考した理由】

以下の理由により、齋藤繁氏を次期病院長に決定した。

- ①医療安全の確保の面では、患者参加型医療の重要性を強く認識し、医療安全の文化を風化させないために病院職員に対し継続的な指導を行う姿勢と意欲がある。
また、病院で取り組んできた患者・医療者間での診療記録の共有に関して、院内に留まらず、書籍にまとめるなど、本院の取組みを他病院にも積極的に情報発信していることが評価できる。
- ②病院長就任後の2年間、新型コロナウイルス感染対策や病院経営に資する重要案件の取りまとめに対し、強いリーダーシップを発揮し、不安定な社会状況の中でも、質の高い医療を保持しつつ病床稼働率の向上に取り組むなど、病院の安定的な運営に貢献していることが評価できる。
- ③継続して安全で先進的な医療の提供体制を維持するために、病院職員の健康確保及び意識啓発、専門医や特定看護師などの人材養成、病院再開発へ向けた取組等、病院全体の中・長期的なビジョンを明確に持ち、それらに取り組む意欲がある。
- ④社会的要請や地域の要請に応じるために、大学病院としての役割を認識し、先進的医療の導入や医療人の養成を行う姿勢と意欲がある。
また、群馬県や群馬県医師会などの関係機関と連携し、地域医療体制の構築に貢献する積極的な姿勢が見られる。

【選考の過程】

- ・令和4年11月16日（水）
群馬大学医学部附属病院長候補者選考会議を設置
- ・令和5年2月7日（火）
群馬大学医学部附属病院長候補者選考会議から病院長候補者の推薦
- ・令和5年2月15日（水）
役員会の審議を経て、次期病院長を決定

令和5年2月15日

国立大学法人群馬大学長
石 崎 泰 樹
（公印省略）